

国際交流派遣プログラム体験記 (中)

9/7~20 タイ・コンケン大

# 印象に残ったヘルスボランティア

看護学科1年 石川 明嘩さん



9月7日(木)~9月20日(水)の約2週間、タイのコンケン大学との交換研修に参加しました。参加したのは、リハビリテーション学科理学療法専攻(PT)2人、医学検査学科(MT)2人、看護学科(NS)2人の計6人です。看護学科は他の学科・専攻の皆さんとは、観光以外別行動でした。

活動内容としては、コンケン大学での授業参加、タイの病院やコミュニティ、村の見学です。休日はPT、MTの仲間と連れ立ってムクダーハンやコンケンといった観光地を巡りました。コンケンではタイの伝統衣装に着替え、9階建ての仏舎利塔を見ることができました。最終日はタイ式マッサージで全身を癒してもらいました。

看護の授業は、午前・午後2時間ずつの座学です。授業では、よく日本の医療システムについて質問されることがありました。英語はなんとか日常会話程度の受け答えはできるものの、専門用語や日本語でも知らない単語がたくさん出てきて、言葉の壁を感じさせられました。そんな中、コンケン大学の先生方や研修日時が同じだったノルウェーの方々が何度も温かい声を

かけてくださいました。英語に詰まった時も、私が何を伝えたいのか待ってくださいました。私にとって本当にそれが心強く、嬉しかったです。

私が最も印象深かったのは、タイのコミュニティです。見学へ行ったバンクー村のヘルスケアセンターでは、日本ではあまり見ることがないヘルスボランティアの方々がいらっしゃいました。各村に担当のヘルスボランティアがいて、主にヘルスケアセンターのサポートと村の巡回を行っています。ヘルスボランティアは、看護師免許等の医療系の免許は持っておらず、一ボランティアとして活動しています。

日本にもボランティアはたくさんありますが、タイのように直接患者と関わるボランティアはそんなにありません。日本でもこのようにボランティアとして医療のサポートを行うことができれば、医療従事者不足の解消に繋がり、地域の健康も促進できると考えました。

今後は自分自身英語の未熟さを改めて痛感したことから、看護や日本の医療についての知識をより深め、英語の勉強に励んでいきます。



タイの伝統衣装に身を包み記念撮影する学生たち

↓ コンケンで訪れた9階建ての仏舎利塔。仏教国タイならではの建物でした



語学の未熟さを改めて痛感／タイの伝統衣装も体験

# 2025年度入試スタート「総合型」皮切りに

2025年度入試のトップを切り、総合型選抜が12日（土）、本学で行われました。受験者はエントリーを通過した65人で、午前中は小論文、午後か

らは個人面接とポスター発表に臨みました。当日は快晴に恵まれ、欠席者もなく無事に終了しました。（入試・広報課）

## 【今後の入試日程】

- 11月2日（土）学部社会人選抜、大学院推薦・社会人選抜Ⅰ期、助産別科推薦入試
- 11月16日（土）学校推薦型選抜（指定校・公募）
- 12月7日（土）助産別科一般入試、公衆衛生看護学専攻科推薦選抜
- 1月11日（土）公衆衛生看護学専攻科一般選抜、認定看護師教育課程・特定行為研修課程
- 2月4日（火）一般選抜
- 2月22日（土）大学院一般・社会人選抜Ⅱ期
- 3月7日（金）大学入学共通テスト利用選抜（後期）

## 韓国・釜山外語大生ら来学 スポーツリハ理論など学ぶ



韓国の釜山外国語大学スポーツリハビリテーション学科の学生、教員計33人が9日（水）、本学を訪問し、講義や演習を受けました。

同大による日本研修の一環。午前中、久保下亮准教授（リハビリテーション学科理学療法学専攻）がトレーナーとしてパリ・パラリンピックに帯同した経験を交え「競技力向上のためのスポーツリハ理論」と題して講義。引き続き、学生たちは体幹トレーニングを体験しました。

一行は、本学レストランでの昼食後、午後は朝日野総合病院のリハビリテーション科を見学しました。講義の後に熱心に質問をする学生の姿と僅かな時間で直ぐに打ち解け交流する日韓の学生たちの姿がとても印象的でした。

（国際交流委員会 青木学）

## 益満 美寿准教授（健康・スポーツ教育研究センター）

熊本市「子育てほっとステーション全体研修会」で講演

## 現場の悩み解消に向けサポート



3日（木）、熊本県民交流館パレアで開催された熊本市総合子育て支援センター主催の「第1回子育てほっとステーション全体研修会」に講師として招待され、講演を行いました。熊本市の「子育てほっとステーション」と呼ばれている児童館、夢もやい館、つどいの広場、こども文化館などにおいて地域の子育て支援サービスに従事している保健師・保育士・児童支援員・元教諭・行政職員など計60人が参加。

「乳幼児の発育特性や個人差に合わせた遊ばせ方」をテーマに、子どもの発達スケールにおける評価ポイント、感覚特性の理解、感覚統合に基づく実際の遊ばせ方について講義を行いました。また、参加者から事前に寄せられた19項目の質問にも回答しました。参加者からは「具体的な遊ばせ方を教えてもらったのがよかった」「現場ですぐにできる支援のやり方やコツを具体的に教えてもらったので助かった」など、現場での困り事への

対応に活かせる内容だったことに対して、高い評価をいただきました。

今後も、地域で子育て支援を担っている現場スタッフのリアルな悩みの解消につながるサポートも出来る限り行っていきたいと思います。



地域の子育て支援サービスに従事している人たちに前に講演する筆者



# 『PT・OT・STのためのリハビリテーション管理学 ～マネジメントの極意をつかむ！』

久保高明・山野克明編集（診断と治療社）

本書は、山野克明教授をはじめとした本学リハビリテーション学科のPT・OT・ST教員と、臨床現場の部門長を務めているセラピスト等で執筆しました。

医療機関等のリハビリテーション部門には、多くのセラピストとそれを管理運営する管理者がいます。管理者には人事、労務、機器・消耗品、安全、衛生、収益など多岐に亘る管理運営項目があります。管理運営は所属部門のセラピスト達がスムーズに業務を遂行するための礎だと考えます。

理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則では2020年度から、言語聴覚士学校養成所指定規則では2025年度から、管理運営に関する科目が必修化されました。質の高いセラピストの輩出を掲げている本学において、このテキストが管理運営に関する教育の一助になればと思っております。さらに、財務管理やマーケティング、起業したセラピストの実例紹介も含まれていますので、読み応えのある内容に仕上がったものと自負しています。

（リハビリテーション学科理学療法学専攻 久保高明）



大学正面玄関で記念撮影する  
西里小の児童ら



## キャンパス内を探検だ！

### 西里小2年生 講義も体験

熊本市立西里小学校の2年生 6人と引率の保護者4人が10日（木）、本学を訪れ、キャンパス内を見学しました。

これは、同小2年生が授業で取り組んでいる「町体験」の一環です。「町探検」は、地域の様々なところにグループで出向き、いろいろな経験をしようという取り組みです。本学と同小学校は、地域子ども支援で連携していますが、児童たちが町探検で来学するのは初めてです。全員が楽しみにしていたようで、「大学はどんなところ」「どんな研究をしているの」といった素朴な疑問を胸に、リハビリテーション学科言語聴覚学専攻の4年生に案内されてキャンパス内を散策していました。

児童たちが一番興味を示していたのは、研究室や図書館などではなく、自動販売機。学校に自動販売機があるということに驚いていた様子でした。日程の最後には、言語聴覚学専攻2年生の授業にも参加し、実際の講義も体験。「楽しかった！」「また来たい！」などと、口々に感想を語っていました。（言語聴覚学専攻 松尾朗）

## 崎元前理事長が水彩画展 力作42点

崎元達郎前理事長の水彩画個展が9日（月）から14日（日）まで、熊本市中央区のアートスペース大宝堂で開かれました。

5月の初個展に続く第2弾。「崎元達郎水彩画展2／2」と銘打った今回は、最近10年間で書き溜めた力作42点が展示されました。繊細なタッチで描かれた国内外の旅先での印象深い風景や花々、静物などに交じって、本学キャンパスを題材にした7点も。崎元前理事長による絵葉書シリーズの原画で、個展終了後、本学に寄贈されました。

作品は、どれも完成までに1カ月ほどかかるということで、崎元前理事長は「なかなかこれでいいということがなく、（筆が）止まりません」と、笑顔で話していました。（NL編集部）



作品群を前に笑顔の崎元前理事長

| 週間行事予定（10月21日～10月28日） |                             |
|-----------------------|-----------------------------|
| 10/22（火）              | 学内インフルエンザ予防接種               |
| 10/24（木）              | 大学訪問（佐賀東高校PTA）              |
| 10/25（金）              | こころとからだの健康づくり研修会            |
| 10/26（土）              | 北区役所管内地域成人保健研修会「いきいき未来のつどい」 |
| 10/28（月）              | 『私の部屋でランチを』第70回             |